

科目		単位	時間	履修学年	講師名
小児看護学概論		1	15	1	
ねらい	子どもの成長・発達と、子どもを取り巻く家族・環境について理解する。また、国の政策や子どもの権利・倫理など幅広い視点で小児看護を学ぶ。				
回数	授業内容	授業方法			
1回目	小児看護の特徴と理念 1)小児看護の目指すところ 2)小児と家族の諸統計 3)小児看護の変遷 4)小児看護の課題	講義			
2回目	子どもの成長・発達 1)成長と発達とは 2)成長・発達の進み方 3)成長・発達に影響する因子 4)成長の評価 5)発達の評価				
3回目	子どもの栄養 1)子どもにとっての栄養の意義 2)子どもと食育 3)発達段階別の子どもの栄養の特徴と看護 新生児・乳児 1)新生児 ①形態的特徴②身体的特徴③各機能の発達④新生児の養育および看護 2)乳児 ①形態的特徴②身体生理の特徴③感覚機能④運動機能⑤知的機能 ⑥コミュニケーション機能⑦情緒・社会的機能⑧乳児の養育および看護	講義			
4回目	幼児・学童 1) 幼児 ①形態的特徴②身体生理の特徴③感覚機能④運動機能⑤知的機能 ⑥コミュニケーション機能⑦情緒・社会的機能⑧幼児の養育および看護 2) 学童 ①形態的特徴②身体生理の特徴③感覚・運動機能④知的・情緒機能 ⑤社会的機能⑥不適応行動・症状⑦学童を取り巻く諸環境 ⑧学童の養育および看護				
5回目	思春期・青年期の子ども ①形態的特徴②身体生理の特徴③知的・情緒(心理)的・社会的機能 ④生活の特徴⑤心理・社会的適応に関する問題⑥飲酒・喫煙 ⑦性に関する健康問題⑧反社会的・逸脱行動⑨事故・外傷⑩思春期の看護				
6回目	家族の特徴とアセスメント 1)子どもにとっての家族とは 2)家族アセスメント	講義 グループワーク			
7回目	子どもと家族を取り巻く社会 1)児童福祉 2)母子保健 3)医療費の支援 4)予防接種 5)学校保健 6)特別支援教育 7)臓器移植 小児看護における倫理				
7.5回目 (45分)	終講試験	試験			
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学① 小児看護学概論 小児看護学総論 (医学書院)				
評価方法	筆記試験 (1時間【45分間】 : 100点)				